
口げんかと仲良し

春華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

口げんかと仲良し

【Nコード】

N3386Y

【作者名】

春華

【あらすじ】

アレンが女の子になって、神田と恋する？

D・Gray-manの二次です。どうしても、書きたくて書いてみました。アレンが女以外は、原作と特に違いはありません。ただし、話の進め方は原作丸無視です。基本ほのぼのしています。

読んでください！

第一夜（前書き）

はい！初めての二次です。他にも二作品やっけていて、大丈夫かよ、という感じですが、どうぞお読み下さいませ。

第一夜

「だあくから、私はアレン・ウォーカーですって何回言えばいいんですか！神田！」

「はっ！何回言われようが、てめえの名前なんぞ耳に入るか、モヤシ」

「おっ、ジヨニー。．．．なんだあ？またやってるのか、アレンと神田。もう、熟年の夫婦のようだな．．．」

「あっ、リーダー班長！ほんとですよ。もうさっさとくつついちゃえばいいのに．．．」

「それは死んでもありえませんか！」「それは死んでも願ひ下げだな」

『誰がこんな奴と！』

ここは、黒の教団本部。日々戦うエクソシストたちのホームだ。ここでは、ある名物がある。

それは、美形エクソシスト、神田と新人エクソシスト（女）、アレンの熟年夫婦の口げんか．．．「違います！断じて」．．．もとい、小競り合い（？）である。

それはそれは、仲の良い二人の口げんかを教団のメンバーはいつも温かい目で見守っていた。

アレンは、白髪で髪がおなかの辺りまで伸びている。なかなかの美少女で、片目に赤い筋がかよっている。団服は前が開いたジャケットにミニスカート。イノセンスは、寄生型で、発動すると、大きな手の様になる。

神田は、黒い長髪をポニーテールでしばった、日本風なエクソシスト。イノセンスは刀。そして、ものつすごい美形、長身である。

「あつ！リナリー！助けてください！」

「あつ、アレンちゃん。どうしたの？」

「神田がいじめるんですー」

「てめっ、うそ泣きして、リナリーにしがみつくな！」

「神田！駄目でしょ！アレンちゃんは女の子なんだから！」

「うぐっ！てめっ、きたねえぞ！」

そこで、アレンは黒い笑顔でにやり。

「もやし・・・、今日こそはぶっ潰す！」

「ええ！望むところですよ！」

「んもっ、アレンちゃんと神田つたら・・・」

「今日も二人は仲良しさあ」

「ラビ！お帰り」

「やつ！ただいま」

リナリーは教団きつての美少女だ。イノセンスは、脚力アップのブーツ。ツインテールで、面倒見の良い、お姉さん。

ラビは赤髪に眼帯のたれ目。イノセンスは鎧。明るい性格で、皆よりお兄さん。さらに、各地を記録してまわるブックマンだ。

「それにしても、またやつてるんさあ、アレンと神田。こりないねえ」

「まあ、出会いが会いだし・・・仕方ないのかもね」

「んー・・・でも、十分仲良しさあ。心配いらななさあ」

「誰が、こんな奴と仲良しですか！」「誰がこんなモヤシと」

「何で聞こえるんさあ・・・。息もびつたし・・・」

「ラビ、それ俺も思った。」

「僕も。」

「おー、リーダー班長にジョニー！ただいまさあ。」

『おかえり』

「大体、なんですか！もやしって！ネーミングセンスの欠片もありませんね！」

「はっ！てめえなんぞの為に使うネーミングセンスなんてあるか、モヤシ」

まだまだ、口げんかは止みそうにない。

第一夜（後書き）

アレン 「はい。お読みいただきありがとうございます！」

ラビ 「こんな駄文で、読むのたいへんさあ。お疲れ様」

春華 「いや・・・否定できないけど、作者に向かってそれは・・・

」

リナリー 「それよりも、神田とアレンちゃん以外、説明ひどいじゃない！」

神田 「俺はこんなに怒ってねえぞ」

春華 「・・・はい！では次回は・・・」

一同 『無視！？』

春香 「うるさい！私だって文才ないのは自覚してるんだい！」

アレン 「そうでしたか・・・で、次回はなんなんですか？」

春華 「アレンと神田の出会い話です。では、読んでくださり、本当に本当に・・・」

一同 『ありがとうございます！』

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3386y/>

口げんかと仲良し

2011年11月8日03時14分発行